# 第6章 障害のある人の人権について

## 

問 15. 障害のある人に関する人権上の問題として、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(〇印はいくつでも)

#### ▶ 全体

「就職や仕事の内容、待遇で不利な取扱いを受けること」が 56.0%で最も多く、次いで「収入が少なく経済的に自立できないこと」が 52.8%、「障害者用駐車施設等に不適切な駐車がされていたり、視覚障害者誘導用標示上に物を置いているなど、障害のある人に対する市民の理解が足りないこと」が 38.4%となっています。

#### ▶ 平成 29 年度調査との比較

今回の調査では、「就職や仕事の内容、待遇で不利な取扱いを受けること」が平成 29 年度 調査よりも多くなっています。

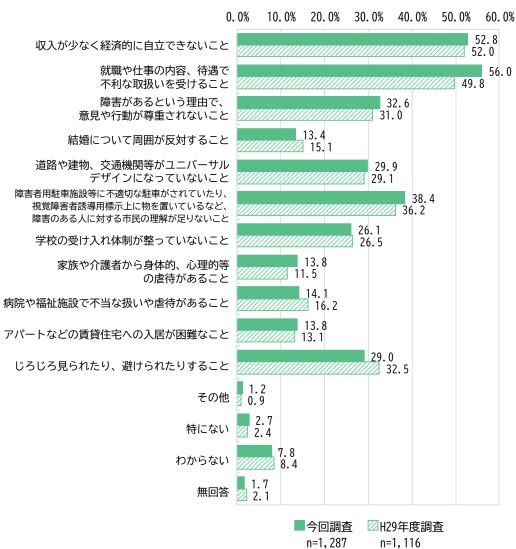


図 6-1 障害のある人に関する人権の問題

## ▶ 性別

"女性"で「障害があるという理由で、意見や行動が尊重されないこと」が 36.7%、「道路や建物、交通機関等がユニバーサルデザインになっていないこと」が 33.5%と、"男性"より多くなっています。

### > 年齢別

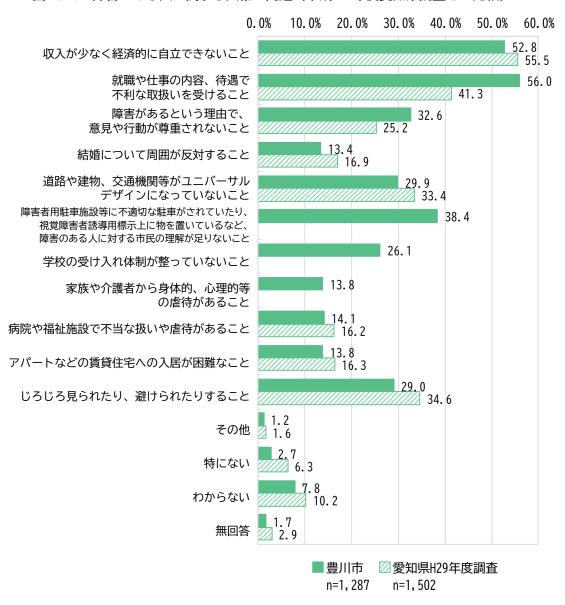
"18~29 歳"で「障害があるという理由で、意見や行動が尊重されないこと」(42%以上)と「じろじろ見られたり、避けられたりすること」(43%以上)、"50~69 歳"で「道路や建物、交通機関等がユニバーサルデザインになっていないこと」(35%以上)が、他の年齢層よりも多くなっています。

図 6-2 障害のある人に関する人権の問題(性別・年齢別) (%) 56.0 60 52.8 50 38.4 40 32.6 29.9 29.0 26.1 30 13.8 14.1 13.8 20 13.4 7.8 10 2.7 1.2 1.7 0 が障 い学 い収 取 就 | 行 障 結 サ道 等 家 待 病 がア りじ ゎ 扱 職 動害 婚 ル路 足害 こ校 の族 が院 困パ すろ の に か □ 入 デや とが に りの との 虐や あや 難 るじ b いや がが 他 な 答 ザ建 を仕 尊あ つ なあ 受 待介 る福 ころ なト な イ物 1+ が護 こ 祉 こな と見 な 受事 重る い いる L けの さと て 入 あ者 と施 とど に交 終 る内 れい 周 とに ħ るか 設 ħ な通 なう 井 体 賃 的 い理 が す 制 と身 不 貸 IJ て関 が こ由 当 に 反 る 住 い等 とで な 避 自 対 市 整 的 宅 なが す 扱  $\dot{\nabla}$ 民 ^ 1+ いユ で 不 意 る の て 心 い の b = = ٦ ゃ ŧ 利 見. とバ 玾 い 玾 λ ħ ع な な 解 な 的 虐 た (n) 全体 (1,287) 52.8 56.0 32.6 13.4 29.9 38.4 26.1 13.8 14.1 13.8 29.0 1.2 2.7 7.8 1.7 男性 (587) 54.5 52.5 27.9 13.5 25.7 36.8 23.7 11.8 13.1 13.3 25.6 1.0 3.1 7.8 2.0 女性 (689) 51.8 59.2 36.7 13.5 33.5 39.8 28.2 15.4 14.9 14.5 31.9 1.5 2.5 7.5 1.5 40.0 その他 20.0 40.0 20.0 (5) 20.0 80.0 40.0 20.0 20.0 40.0 18~19歳 42.9 42.9 28.6 35.7 25.0 10.7 60.7 7.1 (28)57.1 28.6 46.4 21.4 3.6 20~29歳 (154)42.9 60.4 42.2 13.6 27.9 33.8 31.8 13.6 12.3 7.1 43.5 1.9 1.3 5.8 30~39歳 (177)50.3 48.0 38.4 15.3 19.2 40.7 26.6 15.8 18.1 14.7 33.9 2.3 4.5 6.8 1.1 40~49歳 (191)53.4 59.7 34.0 12.0 28.3 35.6 20.4 15.7 14.1 13.1 25.7 1.0 2.1 9.9 1.0 53.1 40.8 50~59歳 (228)57.0 33.3 14.0 38.2 31.1 11.8 11.8 15.8 31.1 2.2 1.8 7.0 0.4 60~69歳 (249) 59.4 62.2 26.9 13.3 35.7 40.2 29.3 13.7 15.3 16.5 24.5 1.2 6.8 2.4 70歳以上 (256) 26.2 11.3 27.0 37.1 54.3 50.0 18.4 11.7 12.1 14.1 18.8 8.0 5.5 9.8 3.9

39

## ▶ 参考 平成 29 年度愛知県調査との比較

図 6-3 障害のある人に関する人権の問題(平成29年度愛知県調査との比較)



## 

問 16. 障害のある人の人権が守られるために、どのようなことに力を入れていくべきだ と思いますか。(O印はいくつでも)

## ▶ 全体

「障害者の就職の機会の創出」(58.5%)と「障害者が生活しやすいまちづくりの推進」 (56.7%) がほぼ並んで多く、次いで「障害者福祉サービスの充実」が 43.6%となって います。

### ▶ 平成 29 年度調査との比較

今回の調査では、「障害者の就職の機会の創出」「障害者福祉サービスの充実」「障害者の ための相談体制の充実」が平成29年度調査よりも若干多くなり、「障害のある人とない人 の交流の促進」が若干少なくなっています。

58.5 障害者の就職の機会の創出 43.6 障害者福祉サービスの充実 40.2 56.7 障害者が生活しやすいまちづくりの推進 56.3 20.1 障害者の人権尊重の啓発活動の推進 19.7 28.7 障害のある人とない人の交流の促進 30.1 保育や学校教育の充実 29.0 10.5 権利擁護事業の充実 9.1 31.3 障害者のための相談体制の充実 28.4 1.2 その他 2.4 特にない 1.9 7.8 わからない 1.8 無回答 2.3

図 6-4 障害のある人の人権を守るために力を入れていくべきこと

0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0%

☑H29年度調査

n=1, 116

■今回調査 n=1, 287

## ▶ 性別

"女性"で「障害者の就職の機会の創出」が 61.4%、「障害者が生活しやすいまちづくりの推進」が 60.2%、「保育や学校教育の充実」が 35.4%と、"男性"より多くなっています。

#### > 年齢別

"18~19歳"で全体的に他の年齢層よりも多くなっています。

"50~69 歳"で「障害者が生活しやすいまちづくりの推進」(61%以上)が、他の年齢層よりも多くなっています。

70 58.5 56.7 60 50 43.6 40 31.3 30.1 28.7 30 20.1 20 10.5 7.8 10 2.4 1.8 1 2 0 障 づ障 動 障 流 障 権 充障 無 く害 の害 の害 利 実害 に ħ١ 回 害 害 ത 者 者 り者 推者 促の ゃ 擁 な b 答 ഗ 福 のが 進の 進あ 学 護 L な **ഗ** 校 就 祉 推生 人 事 た サー 権 膱 進 活 教 業 め の 尊 ۲ 育 の の L Ľ 重 な 機 ゃ の 充 相 () 숲 す の 充 談 ス 実 の ſ١ 啓 人 発 創 充 ま の 制 出 実 交 (n) 全体 (1,287)58.5 43.6 56.7 20.1 28.7 30.1 10.5 31.3 1.2 2.4 7.8 1.8 男性 (587)55.0 53.2 20.8 25.9 24.2 10.2 2.9 7.8 2.0 41.1 31.7 1.4 女性 (689)61.4 46.3 60.2 19.6 31.1 35.4 10.7 31.2 1.2 2.0 7.4 1.6 その他 (5) 80.0 40.0 20.0 40.0 20.0 20.0 57.1 18~19歳 60.7 42.9 64.3 28.6 42.9 3.6 (28) 25.0 46.4 3.6 20~29歳 (154) 60.4 39.0 57.1 16.2 29.9 33.1 27.9 9.1 8.4 30~39歳 (177)57.6 46.9 53.1 11.9 29.9 29.9 7.3 20.3 6.2 1.7 5.1 1.1 40~49歳 (191) 62.3 44.5 58.6 18.8 26.2 34.0 8.9 25.1 0.5 2.6 9.4 1.0 50~59歳 (228) 56.6 42.1 62.3 21.5 30.7 30.7 9.6 33.3 2.6 2.6 7.0 0.9 60~69歳 (249) 63.5 46.2 61.0 24.1 30.9 15.7 38.2 0.4 8.0 5.6 3.2 31.3 70歳以上 (256) 52.0 42.6 48.4 23.0 21.9 23.4 9.0 35.5 1.6 3.5 10.2 3.5

図 6-5 障害のある人の人権を守るために力を入れていくべきこと(性別・年齢別)